



広報

みなみおくに

発行 南小国町役場 TEL 2-1111 印刷 穴井印刷 TEL 6-3118

町の人口

1月末現在

総人口 5,728人

男 2,723人

女 3,005人

世帯数 1,354戸



3月号/51

※ 婦人指定学級開かる

県婦連指定学級の発表会が二月十八日中央公民館に於いて開催される。主題としては「家庭の健康管理」ということで、町婦人会の幹部五十名を対象として発足した。

これは町内末端に浸透させるために支部長を以って当てることにしたものであつて、毎月次のような事柄について勉強した。

- 一、緑黄野菜の学習について
 - 一、食品の安全性について
 - 一、野菜作りについて
 - 一、食物について
 - 一、食品公害等について
- 内容は六頁に掲載してあります。

― 部落の話題 ―

▲町内イノシシ駆除

ここ数年、猪の繁殖増加には、地域住民もほどほどに迷惑していましたが、狩猟期間中に二十名の駆除隊が編成され、大物は六十キロより三十キロの小物合せ十四頭を捕獲し、成果を上げた。

▲生産加工より販売まで

古里の味を生きて、このほど上中原つげもの組合は自家生産より販売までの真販を行ない、人気もじょう上です。

▲町内対抗駅伝大会（三月七日）

春の交通安全運動をテーマに町社会体育協会主催の駅伝大会が花ばなしく展開されます。

招待選手に鞭馬幸助氏が力走する予定です。

▲馬頭観音様百年祭

中原馬頭観音様は、その御身体が現在の位置に安置されて、本年が百年に当たります。

部落では、百年を記念して、色々行事を計画しています。

「自ら計画し、実践を 団結こそ志の達成への力」

農協は志を同じくする農民が集まってつくった法人組織です。したがって、組合員である農民こそが農協の主人公なのです。農協の組合長や理事、それに職員というのは断じて農協主人公ではないのです。

農協の役員や職員というのは、農協運動の専従世話人であり、いわば運動の事務局員なのです。したがって、農協の建物はさしずめ農協運動の事務所ということになるのです。

農協運動をするのも、行動するのも組合員である農民であり、組合員の力強い団結力があってこそ志を達成する事がはじめて可能となるのです。

農協に働く役員や職員は、専従世話人とは云え、人数もかぎられているために「組合員の声なき声を聞くのがお前たちの仕事ではないか」という事では、とても役員も手におえません。

それでも「お前たちがやれ！」という事になると、農協組織の官僚化がすんでゆくのです。組合員が、あれもしろ、これもしろと世話人である役員に押しつけるのであれば、机上で組合員の要求

もこんなことであろうという憶測で計画をつくるより、実際問題として方法はないのです。

しかし、こうして苦心してつくられた事業計画や運動路線も、善意のエラーとして組合員から批判されるはめとなるのです。役員にしてみれば、毎日忙しい／＼と

農協組合員の皆さんへ

いつて仕事をした結果が、肝心の組合員からきられたものではたまりません。

組合員は「農協の偉い人が勝手につくった方針だ」といい、役員は「組合員は無責任だ」とお互い批判しあい、対立してしまいうのです。

農協に専従している役員と組合員との離反現象を食い止め、ほんらいの「組合員の農協」に作り上げていかなければならないでしょう。

稲作部会、そさい部会といった作目別の生産部会組織づくりがそ

れであり、青壮年部、婦人部、後継者グループなどといった組織化された活動がそうです。しかし、これらの組織的活動はそのほとんどが、専従世話人である農協の役職員の発案によつてつくられているというのが実態でしょう。

これでは農協に働く役員や職員というのは、農協運動の請負者になつてしまふのです。運動を請負つてやつてもらふようになると、それは運動ではなくなるのです。

農協運動というのは、常に組合員の要求から出発しなければならぬのです。経済的、社会的地位を高めていきたいというのは組合員であつて、誰のためでもなく、組合員が経済的、社会的に低い地位から解放されるということなのです。

農協運動というのは、組合員自らが考え、発案し、そして実践する行動を起してゆくものなのです。組合員が自銭(ぜに)を切つても運動するという気概がなければ目的は決して達成されないのです。農協に働く役員や職員の力だけで

は運動にならないのです。

こうしたなかで農協の運営や運動に、なんとかして「組合員の参加」をしてもらおうと、あの手この手と役員は考えています。もともと「組合員の農協」なのです。が、「組合員に参加してもらおう」という姿になつていようのです。

いまたいせつな事は、組合員自らがどのような生活をしたのか、どのような農業をしたいのかという事をきちんと整理することです。この整理のうえに我が地区をどうしようかということがでてくるのであり、我が町をどうするかということになつてゆくのです。

こうした組合員としての要求がきちんと整理されれば、それを農協にどん／＼要求していき、農協に働く役員というのは農協運動全体との調整役を果せばよいのです。

組合員は農協運動に参加してゆくという姿勢を越えて、自分たちの要求を全体の運動としていくという基本姿勢が重要なのです。農協運動は生身の組合員自身のためであるという事を、組合員は忘れてならないと思います。

(文責 農協宇都宮)



農協職員大巾に移動



農協長 正之 長野 宅

窮極な時世に新展を計る組合長
去る一月二十日付、課長クラスと一般職員の移動が行なわれた。

新

一、管理課長

(旧)

下城康永 落見

一、金融課長

(指導販売課長) 下城洋邦 矢津田

一、指導販売課長 平山洋右 新町

一、購売課長

(購売課長) 加賀育輔 竹熊

一般事務職員

新

一、金融課

(旧) 六井 堅 (購売課)

一、購売課

北里丈夫 (金融課)

一、指導販売課

佐藤ヤエコ (有線係)

一、有線係

高倉チハル (購売課)

ご協力ありがとうございました

日赤募金・共同募金・歳末たすけあい募金

昭和五十年年度日赤募金、赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金につきましては各駐在員さんがたをはじめ、また婦人会の皆さまがたの暖かいご支援、ご協力に依りまして、好成績をおさめることができました。

年度末にあたり、ご協力に心より感謝申し上げますとともに、各募金について結果をご報告いたします。

(日赤募金について)

各地区駐在員及び婦人会の皆さまがたのご協力と町民各位の暖かいご理解により、目標額一五六〇〇〇円にたいし、募金額三三三七〇〇〇円と目標額を大きく上回る結果となりました。これは達成率において二〇一、一パーセントとなり、郡内におきましては久木野村について第二位の成績となります。早速、日赤熊本県支部に送金するとともに交付された事業員につきましては各地区婦人会にその募金実績額に応じ次のように配分いたしました。

交付金 289,700円

区分	募金額	交付額
大字別		
大字赤馬場婦人会	121,450	121,450
大字中原婦人会	64,900	64,900
大字満願寺婦人会	103,350	103,350
計	289,700	289,700

(共同募金について)

本部目標額一二五四〇〇〇円にたいし、募金総額二六五九五〇〇円(内訳 一般二二七五〇〇円、法人二〇〇〇〇円、個人二八二〇〇円)とこれも目標額を大きく上回ることができました。

募金は早速熊本県共同募金会へ送金いたしました。

(歳末たすけあい募金について)

恵まれない方々にも、暖かい正月をとうよう主旨をよくご理解いただきまして一三八四二二円(内訳 一般一一三〇一円、その他二六一二〇〇円)の成績をあげることができました。

(地域配分金について)

共同募金(募金実績額二六五九五〇〇円)から本部目標額一二五四〇〇〇円の三五パーセント分四三三八〇〇円と自主目標実績額一四〇五五〇〇円の合せて一八四四四〇〇円が地域配分金として還元されましたので、これに歳末たすけあい募金の内一〇二五六四円と町からの助

日本赤十字募金 313,700円(一般289,700円、法人24,000円)

部 署 名	募 金 額	部 署 名	募 金 額	法 人 名	募 金 額
田中 千光寺	7,500	見山	3,400	法人	
竹の熊	8,400	森園	2,800	南小国町 販売組合	1,000
新町	5,200	馬場上	2,400	南小国町 密工会	1,000
上町一	7,300	馬場下	7,250	郷の本館 実業所	1,000
上町二	7,800	黄川	2,600	九州三益製鉄	1,000
上町三	4,800	和田	6,000	加藤竹村店	1,000
本町一	3,600	瓜上	9,600	旅館やまびこ	1,000
本町二	3,000	米山	5,100	日田ダイハツ矢野田営業所	1,000
下町	7,800	落見 門の本	10,800	南小国町 森林組合	3,000
赤馬場	4,800	下中原	11,900	平野商店(黒川)	1,000
藤戸	6,000	滝下	4,500	芳徳牧場組合	1,000
矢津田上	5,800	樋の口	5,100	解部原の本館	1,000
矢津田下	4,800	中津田	5,100	グランドシャロー牧場	1,000
杉田上	7,600	湯田下 古賀	6,800	ホテル青雲山荘	1,000
杉田下	3,900	湯田上 矢田原	5,000	まるきん衣料品店	1,000
中杉田	9,300	里 組	12,200	あぶらや衣料品店	1,000
				官舎商店	1,000
				南小国町 義塾	3,000
				九州観光興業	1,000
				郷の本館光ホテル	1,000
				小 計	24,000

共同募金 265,950円(一般217,750円、法人20,000円、個人28,200円)

部 署 名	募 金 額	部 署 名	募 金 額	部 署 名	募 金 額	法 人 名	募 金 額
田中 千光寺	3,400	中杉田二	2,200	落見	4,400	松の木	1,000
千光寺	2,900	藤戸	4,000	地蔵原	2,400	平 瀬	2,000
竹の熊	5,600	見山	1,800	坂下	3,000	樋の口	3,450
新町	2,600	見山	1,800	滝下	3,600	ホテル青雲山荘	2,000
新町二	1,800	布目	600	湯田上	3,800	矢田原	1,800
新町三	4,100	本馬場	600	志賀	1,800	田 民	3,800
上町一	4,300	馬場上	3,200	中津田	3,400	荒倉中	1,600
上町二	4,600	黒 原	2,800	志賀	1,400	船島木	2,200
上町三	3,200	藤 園	1,800	元荒倉	1,000	志津上	4,800
本町一	2,800	戸 無	1,200	手形野	1,000	志津下	5,000
本町二	2,200	滝の口	1,400	志津中	5,400	藤 上	3,200
下町一	3,800	午野原	1,000	志津子	600	矢ヶ部	2,300
下町二	2,400	中 村	1,800	立 岩	3,000	吉 原	5,300
赤馬場	3,400	和 田	2,000	星 和	4,200	黒 川	8,700
矢津田上	3,400	和 田	2,000	小 田	2,400	高 花	2,200
矢津田下	3,200	瓜上上	3,800	田の原	9,200	鬼 洞	1,600
杉田上	4,400	瓜上上	1,100	長 迫	2,400	波屋原下	2,200
杉田下	2,800	中津田宅	12,000	藤 内	2,000	小 原	1,000
中杉田一	2,000	米 山	2,200	郷の本	1,200	小 計	21,750
中杉田二	2,600	米 山	1,100	門の本	2,400	小 計	28,200

歳末たすけあい募金 138,421円(一般112,301円、その他26,120円)

部 署 名	募 金 額	部 署 名	募 金 額	部 署 名	募 金 額	部 署 名	募 金 額
田中 千光寺	1,900	中杉田一	2,000	湯田上 矢田原	2,000	田の原	6,100
竹の熊	2,600	中杉田二	1,500	里 組	43,000	鬼 洞	800
新町	1,300	見山	2,000	志津 志津子	8,350	波屋原下	1,500
新町二	2,200	藤 園	2,380	藤 上	2,280	郷の本	3,000
新町三	1,700	馬場上	2,000	立 岩	1,500	小 計	112,301
上町一	2,100	中 村	2,550	小 原	2,500		
上町二	2,100	黄 川	1,500	星 和	21,000	その他	
本 町	3,850	和 田	1,900	永 山	700	南小国町青年団	225,300
下 町	3,000	瓜 上	3,551	小 田	1,000	肥後相互銀行	3,000
赤馬場	1,700	落見 門の本	2,000	白 黒川	1,540	中島弘喜	500
藤 戸	3,600	下中原	900	黒 川	6,400	その他	
矢津田上	2,100	滝 下	2,000	長 迫	1,100	小 計	26,120
矢津田下	1,600	樋の口	1,600	藤 内	1,600		
杉田上	2,200	中津田	1,700	高 花	1,500		
杉田下	1,400	湯田下 古賀	1,500	米 山	1,500		

生活保護世帯

(世帯当り2,000円)

41世帯 82,000円

施設及び長期入院

患 者 (1人当り4,000円)

55人 220,000円

生活困窮世帯

(世帯当り6,000円)

47世帯 282,000円

送金手数料 3,004円

合計 587,004円

尚、歳末たすけあい募金についての残額三五八五七円は、集計及び配分の都合上昭和五十一年度に繰越させていただきます。

以上でご報告をおわりますが、皆さまがたの暖かいご理解とご協力に對しましてここに重ねて厚く御礼申し上げます。

南小国町有
入会林野整備
要綱に基き次
のとおり整備
申込があつた
ので公告する
昭和五十一年
三月一日
南小国町長
藤堂真人
記

①入会林野整備申込集団名
白川牧野組合
入会権利者集
団

②入会林野整備対象とする
土地
南小国町大字
満願寺字佐護

南小国町大字

③ 人會林野整備後の受入形態

井竜

にまでに申告と納税を

収書や生命保険料、火災保険料の

お願いします。

河津煉団長の指揮のもとに、本日
出初人員二四五名と力強く報告さ
れ開式された。式場は折から新雪
に一面白く化粧した中で、整然と
並んだ団員を前に町長訓辞、来賓
祝辞と多数激励のお言葉をいただ
き式を終了した。

阿蘇中部消防署に班長以下新入団員十九名が入校、消防団員の責務と規律訓練を修得する。

団長以下二十名は阿蘇中部消防

署に入校、幹部団員としての心得指導、規律訓練、通称点検の方法等の訓練を受け治安維持のための再教育を行なった。

実施されています。

期間 51年2月29日～3月13日

春先はフエン現象による異常乾燥が続
き、山林・原野を始めとする住家までも
非常に燃えやすい条件にあります。この
季節が一番火災の多い時期でもあります。

- 1、たばこの投げ捨て、放置及び寝たばこはしないこと
- 2、ガス器具の正しい使用
- 3、出かけ前・やすむ前の火の点検
- 4、老人・子供・病人の安全な避難
- 5、バケツ1杯のくみおき、消火器の設置

郷土くまもとを見直そう

「民芸と味まつり」に参加して

県提唱の「新しいふるさとづくり」の一環として郷土くまもとを見直そう、民芸と味まつりのキャッチフレーズで、主催、熊本日日新聞、県下全市町村、後援、熊本県、熊本県物産振興協会が一月十五日より一月二十日迄の六日間、岩田屋伊勢丹の七階催場で開催されました。

本展は県内の物産を県民自身の目で、もう一度見直し、各地に埋れている名産や、特産物を展示し

去る十月一日現在にて、全国一斉に国勢調査が実施されましたが、当南小国町では住民基本台帳（住民票）との差が多数生じ、実際の当時の在住者より二五〇人程多く住民登録が成されていることが分りました。そこで実際に合致した住民基本台帳とする為に、次に該当する方、昭和五十一年三月末日までに手続をして下さい。

一、学生の場合は就学地の下宿先（寮）などが住所になります。

従って、熊本市内の学校などに就学の為で下宿している様な場合は熊本市が住所になります。

て、ふるさと再発見につとめる一方、展示品のPR販売と販路開拓を図る事を目的とされ、阿蘇、菊池シリーズを第一回として隔月ごとに県下六地区に分け開催されます。

本町からは、農協、農家主婦で構成されている生活改善グループの若杉会、上中原漬物組合、商工会の協力で、高瀬商店、室原酒店と三愛観光KKが参加して連日大盛況の中終了しました。この物産展に

一、就職の為他の市町村へ転出しているが、住民票のみ南小国に置いてある人。

一、実際は他市町村へ家庭を持つ

住民基本台帳

職権処理について

で、当町に住民登録をしている方、或いは異動届を忘れている方

以上該当する方で、国民健康保険の方は保険証と印鑑を、その他の方は印鑑をご持参の上、役場

参加して商売のむずかしさがよく

わかった事です。//さあどうですか。農家手づくりの漬物、食べてみませんか。//調味料が使っていない大根漬はいかがですか//声をあげての売込、駄っついては客は寄らない。売れない。最初の声をだすのに勇気がいる。体裁を作っていないはだめである。一度声を出すあとはすら／＼と声が出てくる。催場330㎡の中でスペースが不足する程、出品され一番売れたのは乾燥胡瓜、漬物類でありました。売れ行きの悪い品物は僅か値段をさげるとすぐ売れてしまう。消費者は賢い。一度各コーナーを廻って見て安いコーナーで買う人、一度買って帰る味がよかったですから、

て生活しており、南小国に生活の根拠が無く便宜上当町に住民登録をしている方

一、その他右の事項に類する方

また買いに来ましたと云う人、あとで考えれば、地下の食品売場の品物より高い値段のものもあったが、無公害、無添加物、手づくりという事で売れ行きがよかったのではないかと思われました。

最初、品物が集まるだろうか、六日間販売するだけの数量があるだろうかと心配していましたが、各出品された方の協力で期間一ぱい販売することができ、南小国コーナーの総売り上げ総額約一七五万円あり持ち帰りも僅かでありました。

今後、これを機会として消費者グループと生産者がタイアップでき、交換会あるいは販売会が実現できたらと思います。 経済課

住民課で転出の手続をして下さい。転出した場合、印鑑証明や保険証などは転入地の市町村で交付を受けられます。転出先が社会保険の場合、転出の手続をすれば南小国町の保険税が減額になります。

建物共済に

なぜ加入するか

農林家の皆さんが、農協も役場も建物共済をする事に、不思議な事と思うかも知れませんが、同じ

農林大臣の監督する事業が、併せ別々の機関で農林家が対象になると思われる事は、全くその通りです。

農業災害のうち農林家の財産である家屋については長期の災害補償は農協が取扱、一年の短期については共済が取扱う様に話合が付き、長期は農協、短期は共済となり。したがって両方から災害補償を皆さん方におすすめているものです。

火災共済の場合、一棟の建物が最高一千万円迄加入され、掛金は一万五千元です。災害はあつてはなりませんが、万一の場合再建される額の補償は、絶対に必要です。農林家の場合住宅五百万、納屋又は畜舎は三百万、最低八百万円の補償は必要です。八百万円の掛金は、一万二千元で八百万円の補償があり、万一の場合の安心料として未加入の方は早目に加入致しましょう。

加入の場合役場経済課共済係又は、地区に建物推進員の方がおられますので、くわしい事は御相談の上加入致します。

掛金は、今迄は百万円当り一千八百円が一千五百円に安くなり、補償も一棟最高一千万円迄になりました。冬は特に火災に注意し万一の場合再建される補償額迄はいますぐ加入致します。

役場経済課

家庭の健康管理

去る十八日の学級会の内容は

次の通りでした

毎月血圧測定や体重測定体操等を行ない学級生の健康管理はもとより家庭における、健康管理にも役立てるべく勉強した。

発言があり盛大のうちに発表会を終ることが出来た。

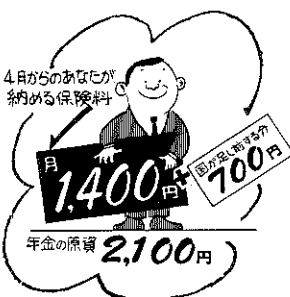
大字からの発表者は次の方々である。

1 緑黄野菜の作り方と食品の安全性について 満願寺佐藤あつ子氏
2 食品の安全性と自然食について 赤馬場 下城郷子氏
3 命と土を守る公害のおそろしさについて 中原 河津あさ氏

福祉だより

◎ 国民年金の保険料が改められます

— 四月より千四百円に —



昭和五十一年四月から国民年金の保険料はこれまでの千四百円から千四百円に改められます。これにともない附加年金に加入の方は千八百円となります。これは一昨年の春に大幅に年金額が引上げられ

また、一昨年・昨年と二年連続で物価スライドによる増額が行われ、合せて四一、五%も年金額がふえました。このようなこともあって、四月分から保険料は、一ヶ月につき定額が千四百円、附加年金千八百円になります。

◎ 障害福祉年金の支給範囲がひろげられました。

従来重い障害（一級障害）の人に限って支給されていましたが、障害福祉年金が、昨年の三月からは、そう重くない障害（二級障害）にまで支給の範囲がひろげられています。二級障害福祉年金の額は、月額一、〇〇〇円です。ただしこの年金は、思給や厚生年金などを受けているとき、または、本人等にある程度の所得があるときは、支給されないことがあります。くわしいことは住民課福祉係に一度ご相談ください。

◎ 老齢年金の繰上げ請求はよく考えて

国民年金の老齢年金は、一定の期間保険料を納めた人に六十五歳から支給されます。しかし、本人が希望すれば、六十歳から六十四歳までの間なら、支給開始を繰り上げてもらうことができます。最近では、この繰上げ請求をする人が目立って多くなりました。

しかし、ちよつと待つてくたさい。この繰上げ請求をすると、六十五歳から支給を受ける場合を一〇〇とすれば、大幅に減額されて次のように少ない割合の年金しか受けられません。この繰上げ請求によつて減額された割合は、その人が六十五歳になった後も生涯続きます。物価スライドなどで年金額が増額されても、やはり同じ割合で減額されます。

- 六十歳以上六十一歳未満で受ける場合 (五八%)
- 六十一歳以上六十二歳未満で受ける場合 (六五%)
- 六十二歳以上六十三歳未満で受ける場合 (七二%)
- 六十三歳以上六十四歳未満で受ける場合 (八〇%)
- 六十四歳以上六十五歳未満で受ける場合 (八九%)

このようにみまると、病弱の人など早く年金を受ける必要がある場合を除いて、一般には、六十五歳から、減額されない年金を請求されるのが、よいのではないでしようか。よくお考えください。



— 奥様メモ —

積極的な余暇の利用を

最近、電気製品は普及したが、主婦の家事労働時間は従来と少しも変わっていない。

国民生活センターの資料によりますと、家事時間は十年前と同じであることが分りました。これは労働の内容が多様化し、一面趣味化したためであると言われています。

主婦の余暇と云う時間は、睡眠、食事、家事、労働など生活に欠けない時間を除いて自由になる時間を余暇といえます。

夫や子供の制約下にあつては、どうしてもコマ切れになりがちです。

ところで現在の主婦の余暇といえますと、その内容は和洋裁、手芸、ゴロ寝、テレビを見るなどで、その中でもテレビの視聴時間は、一日四時間半とも言われています。

南中文化祭研究集録より 小国郷の方言

「昔話」 ふしぎなたいこ

昔、源五郎ちゅうもんがおった。源五郎家にや、ひょうなたいこんあつた。そん、かたつばば、「鼻高こなれ。」ちゅうち、たたくと、鼻がたこなる。そん、はんたいば、「鼻ひくなれ。」ちゅうち、たたくと、鼻んひくなる。わろごろ、源五郎やんな、かんがえた。「でんこんたいこ、ドンドコ、ドンドコどやすと、鼻はどこまじ、のびる

住民税の申告について

今年もいよいよ申告の時期がまいりました。申告書の書き方、又は所得の計算等については次の日時に役場職員を皆さんの相談に応じさせますので最寄りの場所においでください。

日 時	場 所	区 分
3月1日 午前9時～午後4時	役場第一会議室	田中、千光寺、竹の熊里組、市原全町内
3月2日	〃	脇戸、矢津田、杉田、鬼山馬場、戸無、木川
3月3日	中原小学校	上中原、中中原、下中原
3月4日	〃	西中原、湯田、矢田原
3月5日	志津部落集会所	満願寺小学校下全域
3月10日	星和小学校	星和小学校下全域
3月11日	黒川小学校	田ノ原、小田、白川
3月12日	〃	黒川、大谷山、瀬の本

三月

「農作業メモ」

(文責 農協指導販売課)

- 田植機苗、ペーパーポット苗育苗用床土の準備は早目にする事。山のずれ土等の壤土を集めて乾燥し、五ミリ目位のアミでふるい、イオウカ及びタチガレン粉剤を混和しておく。これらの薬剤は早目にやった方が効果が大きい。
- 一〇アール分(二〇箱)の場合、床土九〇リッターに、育苗用肥料五〇〇グラム、イオウカ二二〇グラム、タチガレン粉二二〇グラムを混和する。
- 春まきホウレン草や時無大根の種まき。特にホウレン草は酸性土壌に弱いので炭酸苦土石灰を一坪七〇〇～一〇〇〇グラム施す。
- 裏作をしない水田の耕起。肥料にこの二倍量必要。
- 水田や畑の畦畔雑草焼きを行う
- 病害虫の越冬卵を殺し、発生を少なくする。
- 裏作をしない水田の耕起。藁や堆肥を施し、ヨーリン、ケイカルを充分与え早目に耕耘しておく事が、根ぐされを少なくする為の土つくりのポイント。

よって、ゆうた。「鼻高こなれ、高こなれ。」ドンドコ、ドンドコ。鼻は、木よりたこ、山より高こなつた。とうと雲んなかに、はいっちいった。雲ん上じや、極楽ん、大工やんが、天の川に橋かけよつた。そんとき源五郎やんの鼻んによきによきでてきち、「あや、こき、よかはしらんあるばい。」大工やんな、源五郎やんの鼻ば、橋にいつけしもた。たまげたつは、源五郎やん、「ヤツだりか、鼻ば、つかんじよる」いしいち、たいこんうらがわばさしたたいち「鼻ひくなれ、ひくなれ」ちゅうた。ばつてん、鼻は、しばられちよるき、鼻んみじこなると、源五郎やんの、ごては、ぐんぐん、天ののぼちいった。「うわあ、ていへんばい」ドンドコ、ドンドコ、源五郎やんな、たいこばたたきよるうち、雲ん上にあがつてしもた。「なーんか、しばられちよる。」源五郎やんは、鼻ば、ほどき、もんとんごつなつた。「でん、いぬるにやどげんしゅうか。」したばみると、めがもうた。そりで、源五郎やんな、雲からあしばふんはずしち、したんほうさん、まっさかさまにおちた。ばつてん、みずうみん上じやつたき「ああ、たまげた。たいこばわるこつするとは、もうやみゆ。」

三ない運動にご協力を

子供を交通事故から守るために
お母さんあなたが実行して下さい。
一、遅刻をさせない
お母さんあなたが今日から十分早く起きましよう。

二、忘れものをさせない
朝、子供が出る前に今一度忘れ物はないか声をかけましよう。

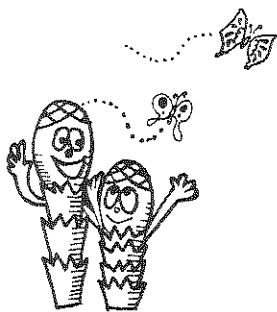
三、しからない
朝子供が出る前に特に注意を配りしからないようにしましよう。

以上の三点が起きた場合、子供はそのことだけに気を取られ道路上での危険な点は忘れ交通事故に合った例が沢山あります。是非守って下さい。

○裏作のイタリアンには硫酸や尿素等のチッソ肥料を追肥する。

一〇アール五～一〇キログラム

○庭木類の移植時期、特に落葉するものは三月が最も適期。



職域対抗バトミントン大会開かる



社会体協バトミントン部長
北 敬助(千光寺)

去る二月十六日より三日間に亘り午後七時より南中体育館におい

て第一回職域対抗バトミントン大会が催された。

開会式においては参加者多数の中に体協会長代理として南中学校長佐藤弘先生より激励の言葉があり各パートに別れ三日間に亘り激戦が展開された。

対選結果は次の通りでした。

- 一位 役場Aチーム
- 二位 役場Bチーム
- 三位 商栄会

南小国中学校剣道部基本競演で優勝

県下、小中学生基本競演大会に本町中学校剣道部が出場、基本競演で昨年度優勝帯山中学校を二対〇で降し優勝した。尚、小学生の部も上位をしめる。

去る二月十一日熊本市水前寺体育館において、第三回熊本県下小・中学生剣道基本競演大会が開催され、小学校七十二校・中学校五十八校の生徒百三十団体が参加した。

この大会は勝敗優先の試合でなく、確実な基本動作の習得を目的としており、帥弟一体となつて切り返し、かかりげいこをする基本試合と普通試合の両得点であります。



Cブロック

	森組	波居原	役場A	農協B
森組		2	2	④
波居原	③		0	0
役場A	③	⑤		③
農協B	1	⑤	2	

Bブロック

	高原ホ	商栄会	農協A	満小
高原ホテル		1	2	⑤
商栄会	④		③	③
農協A	③	2		⑤
満小	0	2	0	

Aブロック

	役場B	星和	南中	郵便局
役場B		④	③	⑤
星和	1		2	③
南中	2	③		④
郵便局	0	2	1	

昭和五十年南小国中学校文化祭研究集録がのほど発刊されました

南小国再発見「失われゆくもの」と云うテーマのもとに全校生徒の研究と努力の結集が、紙面一ぱい

にもりこまれ郷土の歩みがこの集録を一望すればなるほどと、うなづけるものがありよくまとまっています。

内容については、機会があるたびに皆様に御紹介したいと思ひます。



編集日より

このほど編集室に大正年代の史料「南小国村報」第一号より第五号までの冊子が発見され、広報委員一同お喜びです。約七〇年前の本町の姿が紙面

いっばいに綴られているため、その一部を御披露致し、今後は貴重な資料として大事に保管したいと思ひます。

◎「寄付お礼」

田の原在住、平野スミ殿には国民年金受給を記念して、図書費として金壱万円を「寄付」いただきました。このご芳志を広く御紹介申し上げます。

昭和五十一年二月十日

黒川小学校長 大格 進

◎香典返し並びに御寄付お礼

左記の方々から多額のご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

- 黒川小学校長 大格 進
- 黒川校区婦人会 殿
- 日野澄雄 殿
- 田の原老人会 殿
- 白川老人会 殿
- 小田老人会 殿
- 佐藤久光 殿
- 香典返し 殿
- 社会福祉協議会へ 中村 橋本 利夫さん